



2021年11月11日

各位

会社名 アマテイ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 亮
(コード番号:5952 東証第二部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 川上 剛司
TEL 06-6411-1238 (代表)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。

当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式時価総額」については上場維持基準を充たしておりません。

当社は、「流通株式時価総額」に関し、中期経営計画の最終年度である2024年度までの適合を目標に、上場維持基準を充たすための各種取組みを進めて参ります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	2,691人	55,160単位	9.38億円	44.7%
上場維持基準	400人以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上
計画書に記載の項目	-	-	○	-

* 当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等を基に算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

(1) 基本方針

当社は、企業価値の最大化を目指した経営の実践を目標に、持続的な成長に資する施策を迅速・果断に推進することにより、スタンダード市場上場維持基準への適合を目指して参ります。

また、経営環境の変化に応じて柔軟に対応すべく迅速な経営判断を実施できる体制を確保するとともに、コンプライアンスの徹底やリスク管理体制の強化等を進め、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図って参ります。

(2) 課題

当社は、基準以上の株主数や流通株式数等を確保しながらも「流通株式時価総額」が基準に到達していないという結果を踏まえ、『株価』が低迷している要因を「スタンダード市場の求める業績水準に到達できていない」と考えており、企業価値向上に向けた各種施策を着実に進めていくことが肝要であると判断しております。

(3) 取り組み内容

当社は、2021年11月10日に中期経営計画 (<http://www.amatei.co.jp/ir/>) を策定、公表し、その実現に向けて具体的な施策を実施して参ります。

主要な取り組みについては、下記のとおりとなります。

また併せて、新市場区分における流通株式時価総額基準を満たすべく、流通株式数の増加の為、主要株主に対して保有株式の一部売却についても、協力を要請しています。

収益性の向上 <ul style="list-style-type: none">・高機能新製品の市場浸透・適正プロダクトミックスの確立	生産性の向上 <ul style="list-style-type: none">・時間当たり生産量の増加・自動化・無人稼働の推進・品種集約 統廃合の実施
資産の有効活用 <ul style="list-style-type: none">・ブランド価値の向上・遊休資産の圧縮	コスト削減 <ul style="list-style-type: none">・有利子負債削減による金融コスト減少・拠点集約や省力化投資による固定費の削減

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上